

(参考)「みちづくり計画」(H28~H37)の概要

みちづくり計画は、社会の動きや市民の皆さんの声を反映し、これからのみちづくりに関する方向性や内容、5箇年の実行計画(目標年次H32年)などを定めたものです。

この中で、市内を5つの地域に分け、現状や課題、施策をとりまとめましたのでお知らせいたします。

道路ネットワークの形成や渋滞対策等により、「ひと、モノの流れを創出」、「雇用の創出や地域経済の活性化」、「神戸・関西の持続的な発展」を目指します。

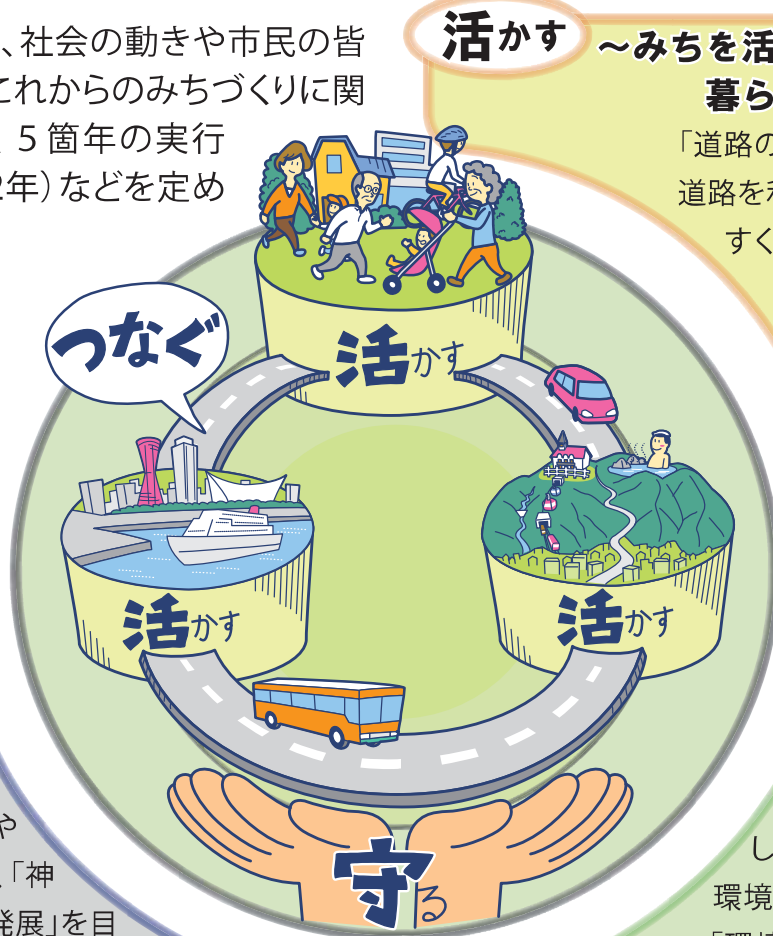
つなぐ ~地域をつなぎ経済を支える~

活かす ~みちを活かして暮らしを豊かにする~

「道路のリデザイン」を推進し、道路を利用する誰もが、歩きやすく快適に移動できる道路を目指すとともに、まちのにぎわいに繋がる魅力的な道路整備を進めます。

道路の長寿命化、防災・減災対策等により、「しなやかで強いインフラ」を目指します。環境に配慮することにより、「環境負荷の少ないまち」を実現します。

守る ~災害に備える・環境に配慮する~



詳しくは、ホームページからご覧いただけます!!

神戸市 みちづくり計画

お問合せ先

神戸市建設局道路部計画課 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL 078-322-5387 E-mail road-planning@office.city.kobe.lg.jp

平成29年7月発行
神戸市建設局道路部計画課

神戸市広報印刷物登録
平成29年度 第126号(広報印刷物規格C類)



City of Design
KOBE
Member of the UNESCO Creative Cities Network since 2008

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

都心・ウォーターフロントのみちづくり

「みちづくりミニニュース」
No.1-1
神戸市建設局道路部計画課

神戸市では、誰もが安心して暮らせる「みち」をつくるため、①既存のみちを「活かす」、②地域を「つなぐ」、③災害や環境負荷から「守る」の3つの柱の取り組みを進めています。この度、お住まいの地域におけるみちづくりの取り組みを知っていただくために、ミニニュースを作成しました。

将来の姿

◇ひと中心で、神戸らしい景観を歩いて楽しむ"みち"



◇安全で快適な自転車利用環境



◇自動車交通の分散



⇒ 次頁にこれらの将来の姿を目指した取り組みを紹介しています。

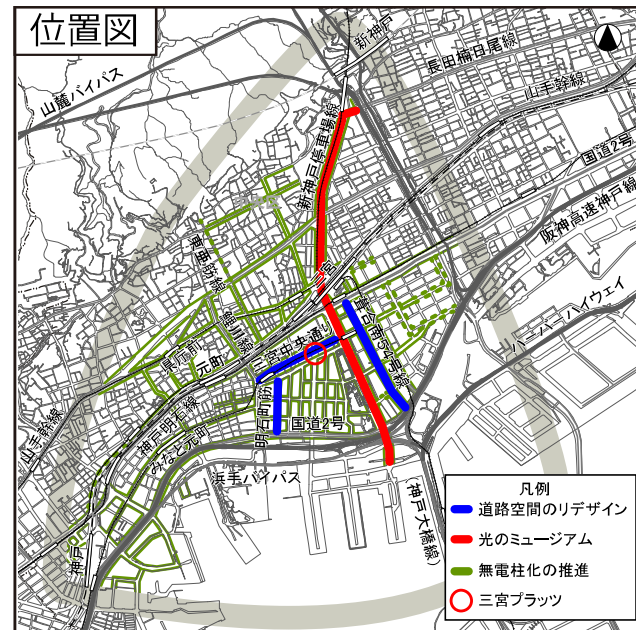
都心・ウォーターフロントの「みち」はどう変わる？

～若者が集う魅力あるみちづくり～

1. 誰もが歩きやすく、若者が活躍し、人々が憩いにぎわう、ひと中心の魅力的な空間となります。

活かす

- ・車道と歩道の必要な機能を見直す「道路のリデザイン」を進めます。
- ・ベンチや休憩施設など、ひとが集う、憩いの空間づくりを進めます。
- ・フラワーロードのライトアップによる夜間景観、無電柱化により、神戸らしい景観をつくります。
- ・都心を迷わず、安心して回遊できる案内サインをつくり変えます。



車中心からひと中心への再整備



After



After



After

2. 放置自転車が減り、自転車が車道上を通行し、自転車・歩行者がともに安全で快適に利用できるみちになります。

活かす

- ・駐輪場の整備、放置禁止区域の指定、即時撤去を行います。
- ・自転車利用のルールとマナーの向上の啓発活動を行います。
- ・自転車走行空間の整備を行います。



After



After

ご紹介した取り組み以外にも、様々なみちづくりを進めています！

守る

- ・市民と協働で行う道路の美化活動「美 ing 神戸市民運動」
- ・道路不法占用物件の削減

活かす

- 生活幹線道路の交通安全対策
- ・ゾーン30
- ・路側帯のカラー舗装 など

(参考)「みちづくり計画」(H28~H37)の概要

みちづくり計画は、社会の動きや市民の皆さんの声を反映し、これからのみちづくりに関する方向性や内容、5箇年の実行計画(目標年次H32年)などを定めたものです。

この中で、市内を5つの地域に分け、現状や課題、施策をとりまとめましたのでお知らせいたします。

道路ネットワークの形成や渋滞対策等により、「ひと、モノの流れを創出」、「雇用の創出や地域経済の活性化」、「神戸・関西の持続的な発展」を目指します。

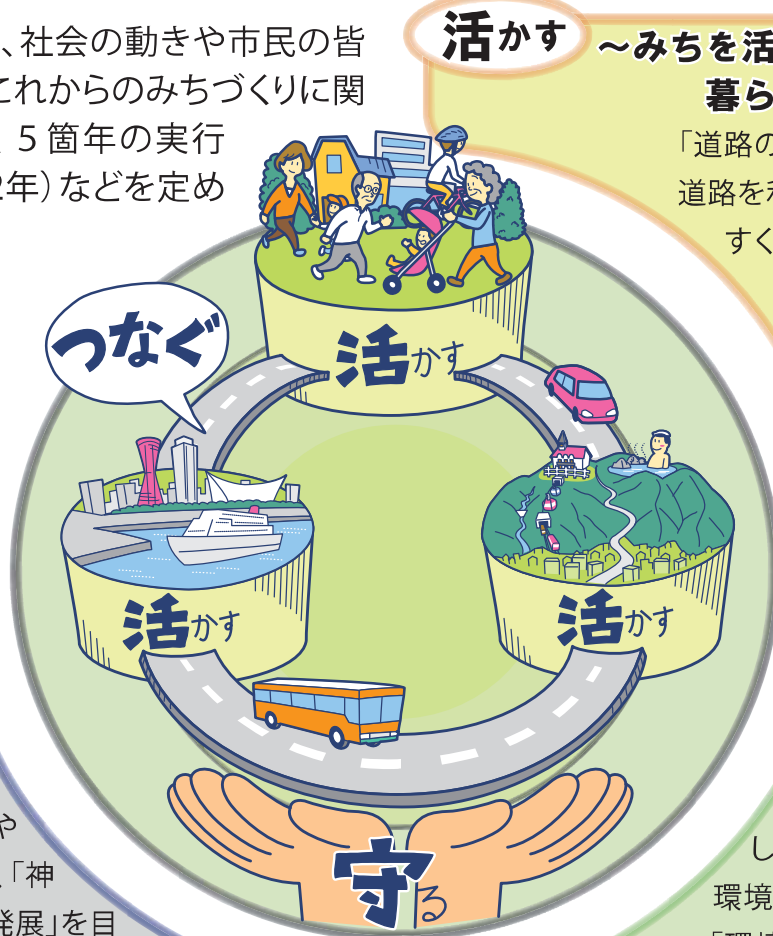
つなぐ ~地域をつなぎ 経済を支える~

活かす ~みちを活かして 暮らしを豊かにする~

「道路のリデザイン」を推進し、道路を利用する誰もが、歩きやすく快適に移動できる道路を目指すとともに、まちのにぎわいに つながる魅力的な道路整備を進めます。

道路の長寿命化、防災・減災対策等により、「しなやかで強いインフラ」を目指します。環境に配慮することにより、「環境負荷の少ないまち」を実現します。

守る ~災害に備える・ 環境に配慮する~



詳しくは、ホームページからご覧いただけます!!

神戸市 みちづくり計画

お問合せ先

神戸市建設局道路部計画課 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL 078-322-5387 E-mail road-planning@office.city.kobe.lg.jp

平成29年7月発行
神戸市建設局道路部計画課

神戸市広報印刷物登録
平成29年度 第126号(広報印刷物規格C類)



City of Design
KOBE
Member of the UNESCO Creative Cities Network since 2008

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

東灘・灘のみちづくり

「みちづくりミニニュース」
No.1-2
神戸市建設局道路部計画課

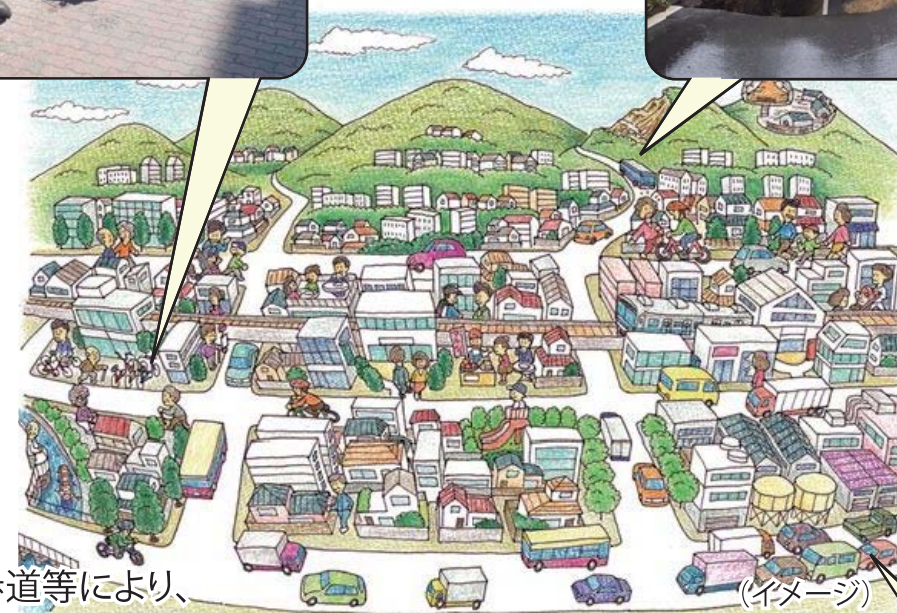
神戸市では、誰もが安心して暮らせる「みち」をつくるため、①既存のみちを「活かす」、②地域を「つなぐ」、③災害や環境負荷から「守る」の3つの柱の取り組みを進めています。この度、お住まいの地域におけるみちづくりの取り組みを示したミニニュースを作成しました。

主な課題

◇ 一部の駅前では放置自転車等が多い
(例：六甲道駅周辺)



◇ 台風による道路陥没
(例：西六甲ドライブウェイ)



◇ 波打ち歩道等により、歩行者が利用しづらい
(例：西灘浜手13号線)



◇ 市街地の渋滞
(例：灘浜住吉川線)



⇒ 次頁にこれらの課題に対する取り組みを紹介しています。

東灘・灘の「みち」はどう変わる？

～誰もが歩きやすいみち、渋滞のない市街地のみち～

1. 生活道路における障害をなくし、高齢者から子育て世代までのすべて人が安心して歩くことができるみちになります。 (活かす)

- 生活道路において、車線を減らし、車の速度抑制を図ります。
- 狭い歩道の拡幅、歩道の段差や波打ちの解消、乱横断防止柵の設置を行い、安全・快適に歩くことができる歩道にします。

波打ち歩道の解消



2. 自転車が集まる駅周辺の道路において、自転車が安全・快適に利用できるようになります。 (活かす)

- 自転車が車道を安全・快適に走行できる自転車走行空間を整備します。
- 駐輪場不足の駅前に駐輪場の整備を行います。
- 自転車利用のルールとマナー向上の啓発活動を行います。

自転車走行空間の整備



駐輪場の容量拡大



3. 六甲山周辺の主要な道路において、異常気象に強く、安全なみちになります。 (守る)

- 異常気象に備えて、道路に面した斜面の保護や、落石防止措置を行います。

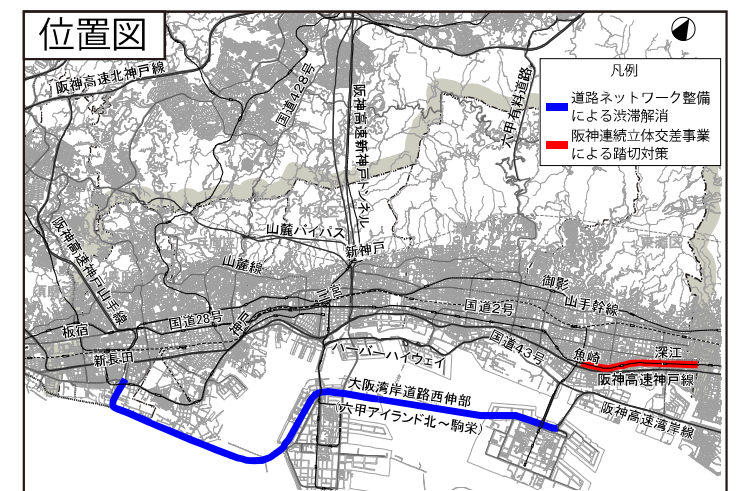
斜面の保護、落石防止措置



4. 市街地の慢性的な渋滞を改善し、今後発生する南海トラフ地震等の大規模災害時の緊急輸送路を確保します。 (つなぐ)

- 大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄)の整備を促進します。
- 踏切をなくし円滑な交通を確保する阪神連続立体交差事業(住吉駅～芦屋市境)を行います。

大阪湾岸道路西伸部



ご紹介した取り組み以外にも、様々なみちづくりを進めています！

(活かす) 各区で年1箇所、地域と協働で交通安全総点検を行います。

(守る) 定期的な橋梁等の点検や、維持補修を行います。

(参考)「みちづくり計画」(H28~H37)の概要

みちづくり計画は、社会の動きや市民の皆さんの声を反映し、これからのみちづくりに関する方向性や内容、5箇年の実行計画(目標年次H32年)などを定めたものです。

この中で、市内を5つの地域に分け、現状や課題、施策をとりまとめましたのでお知らせいたします。

道路ネットワークの形成や渋滞対策等により、「ひと、モノの流れを創出」、「雇用の創出や地域経済の活性化」、「神戸・関西の持続的な発展」を目指します。

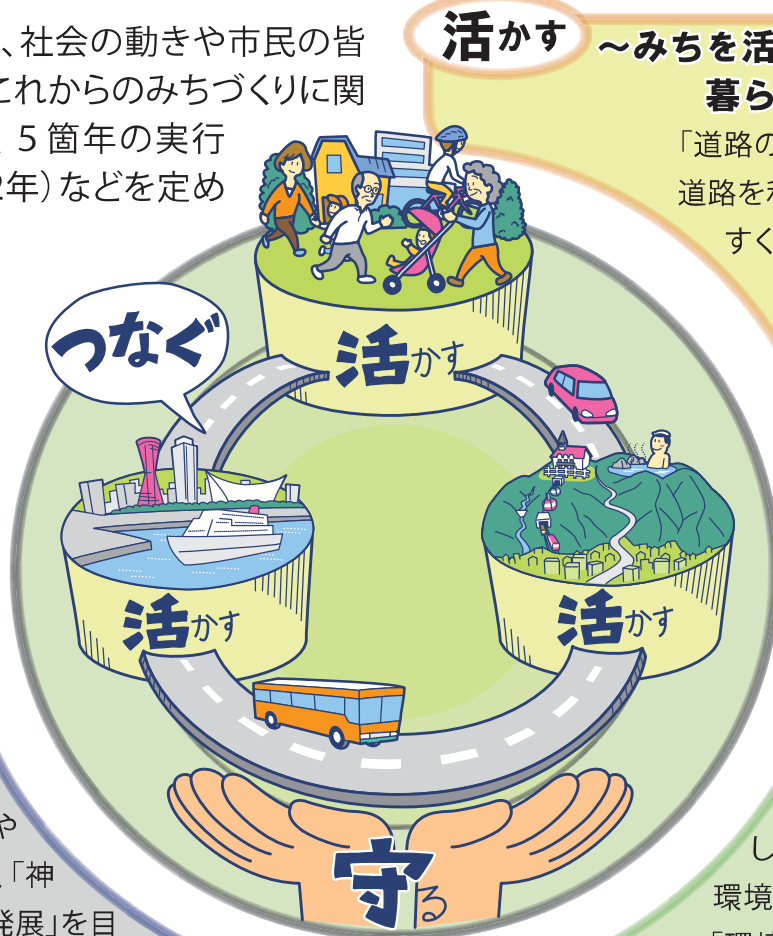
つなぐ ~地域をつなぎ経済を支える~

活かす ~みちを活かして暮らしを豊かにする~

「道路のリデザイン」を推進し、道路を利用する誰もが、歩きやすく快適に移動できる道路を目指すとともに、まちのにぎわいにつながる魅力的な道路整備を進めます。

道路の長寿命化、防災・減災対策等により、「しなやかで強いインフラ」を目指します。環境に配慮することにより、「環境負荷の少ないまち」を実現します。

守る ~災害に備える・環境に配慮する~



詳しくは、ホームページからご覧いただけます!!

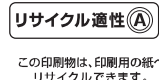
神戸市 みちづくり計画 検索

お問合せ先

神戸市建設局道路部計画課 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL 078-322-5387 E-mail road-planning@office.city.kobe.lg.jp

平成29年7月発行
神戸市建設局道路部計画課

神戸市広報印刷物登録
平成29年度 第126号(広報印刷物規格C類)



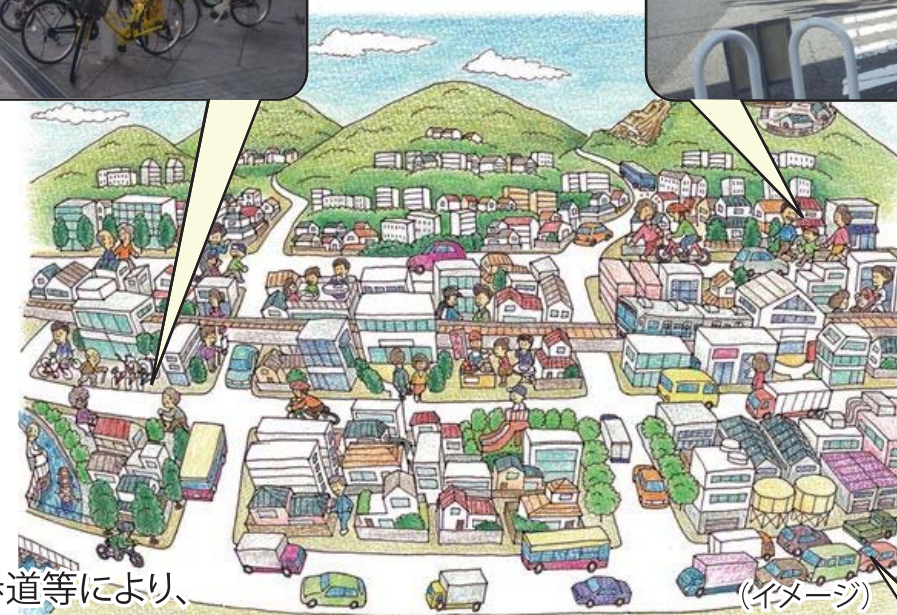
中央・兵庫・長田のみちづくり

「みちづくりミニニュース」
No.1-3
神戸市建設局道路部計画課

神戸市では、誰もが安心して暮らせる「みち」をつくるため、①既存のみちを「活かす」、②地域を「つなぐ」、③災害や環境負荷から「守る」の3つの柱の取り組みを進めています。この度、お住まいの地域におけるみちづくりの取り組みを示したミニニュースを作成しました。

主な課題

- ◇ 一部の駅前では放置自転車が多い (例：高速長田駅)
- ◇ 交通安全の向上が必要 (例：国道428号 平野交差点付近)



- ◇ 波打ち歩道等により、歩行者が利用しづらい (例：兵庫南33号線)
- ◇ 市街地の渋滞 (例：阪神高速神戸線 京橋周辺)



⇒ 次頁にこれらの課題に対する取り組みを紹介しています。

中央・兵庫・長田の「みち」はどう変わる？ ～誰もが歩きやすいみち、渋滞のない市街地のみち～

1. 主要駅から公共施設等へ向かう道路における障害をなくし、高齢者から子育て世代までのすべての人が安心して歩くことができるようになります。

活かす

- 点字ブロックの設置等による経路誘導等のバリアフリー化や歩道の段差解消などを進めます。

特定道路の歩道のバリアフリー化



After

2. 自転車が集まる駅周辺の道路において、自転車が安全・快適に利用できるようになります。

活かす

- 自転車が車道を安全・快適に走行できる**自転車走行空間を整備**します。
- 駐輪場不足の駅前に**駐輪場の整備**を行います。
- 自転車利用の**ルールとマナー向上の啓発活動**を行います。

自転車走行空間の整備

After



駐輪場の整備

After



3. 住宅街・通学路の自動車の速度を抑制し、交通事故のなく、安全に通学できるみちになります。

活かす

- 通学路において、**グリーンカラー舗装**を行います。
- 道路改良とあわせて、住宅街の一定区画を30kmに速度規制する**ゾーン30**の指定を行います。

グリーンカラー舗装

After



ゾーン30の指定

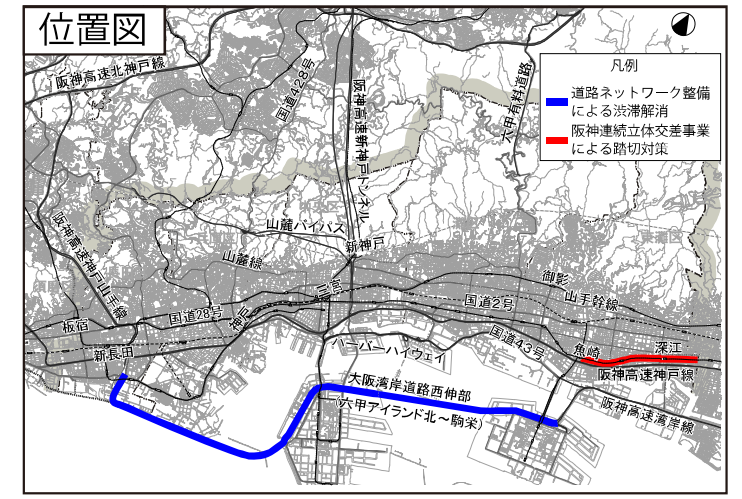
After



4. 市街地の慢性的な渋滞を改善し、今後発生する南海トラフ地震等の大規模災害時の緊急輸送路を確保します。

つなぐ

- 大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄)の**整備**を促進します。
- 踏切をなくし円滑な交通を確保する**阪神連続立体交差事業**(住吉駅～芦屋市境)を行います。



ご紹介した取り組み以外にも、様々なみちづくりを進めています!

活かす

暗く、安全面に課題がある兵庫、長田における街灯の増設します。

活かす

各区で年1箇所、地域と協働で交通安全総点検を行います。

守る

定期的な橋梁等の点検や、維持補修を行います。

(参考)「みちづくり計画」(H28~H37)の概要

みちづくり計画は、社会の動きや市民の皆さんの声を反映し、これからのみちづくりに関する方向性や内容、5箇年の実行計画(目標年次H32年)などを定めたものです。

この中で、市内を5つの地域に分け、現状や課題、施策をとりまとめましたのでお知らせいたします。

道路ネットワークの形成や渋滞対策等により、「ひと、モノの流れを創出」、「雇用の創出や地域経済の活性化」、「神戸・関西の持続的な発展」を目指します。

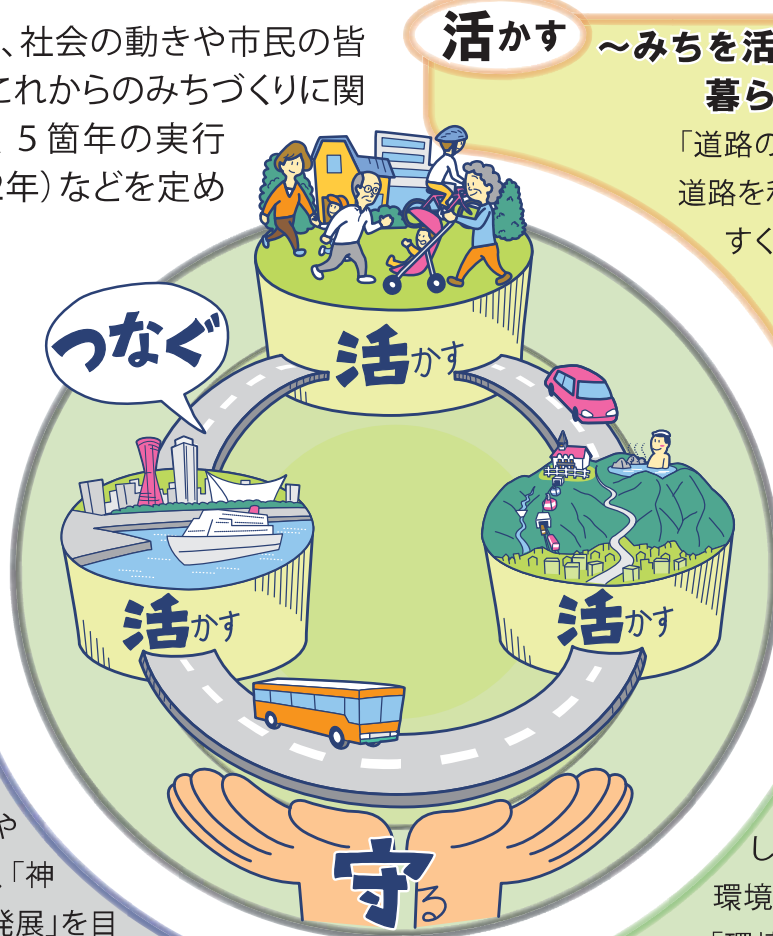
つなぐ ~地域をつなぎ 経済を支える~

活かす ~みちを活かして 暮らしを豊かにする~

「道路のリデザイン」を推進し、道路を利用する誰もが、歩きやすく快適に移動できる道路を目指すとともに、まちのにぎわいにつながる魅力的な道路整備を進めます。

道路の長寿命化、防災・減災対策等により、「しなやかで強いインフラ」を目指します。環境に配慮することにより、「環境負荷の少ないまち」を実現します。

守る ~災害に備える・環境に配慮する~



詳しくは、ホームページからご覧いただけます!!

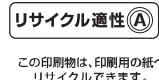
神戸市 みちづくり計画 検索

お問合せ先

神戸市建設局道路部計画課 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL 078-322-5387 E-mail road-planning@office.city.kobe.lg.jp

平成29年7月発行
神戸市建設局道路部計画課

神戸市広報印刷物登録
平成29年度 第126号(広報印刷物規格C類)



須磨・垂水のみちづくり

「みちづくりミニニュース」
No.1-4
神戸市建設局道路部計画課

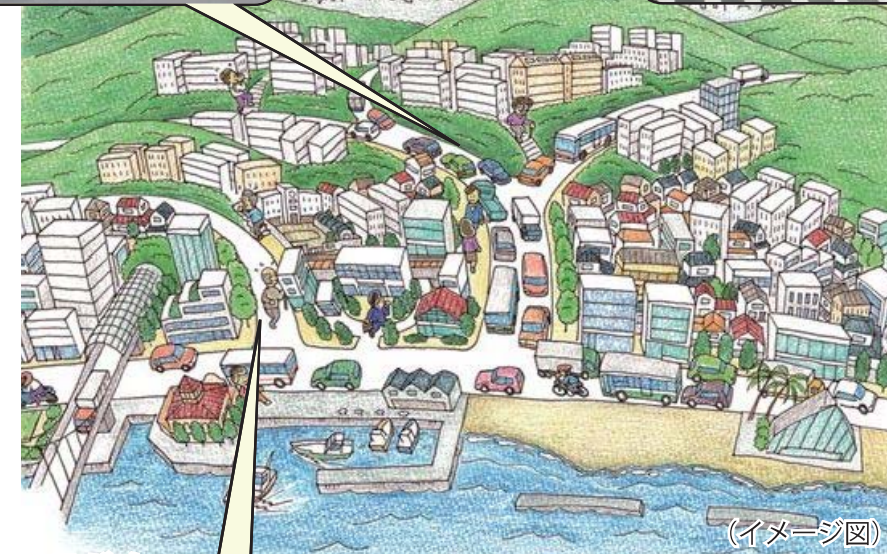
神戸市では、誰もが安心して暮らせる「みち」をつくるため、①既存のみちを「活かす」、②地域を「つなぐ」、③災害や環境負荷から「守る」の3つの柱の取り組みを進めています。この度、お住まいの地域におけるみちづくりの取り組みを示したミニニュースを作成しました。

主な課題

◇ 主要な幹線道路での渋滞
(例：小東山6丁目交差点)



◇ 道路ネットワークが未整備
(例：須磨多間線)



◇ 急な坂道や階段が多い



◇ 道路の老朽化



⇒ 次頁にこれらの課題に対する取り組みを紹介しています。

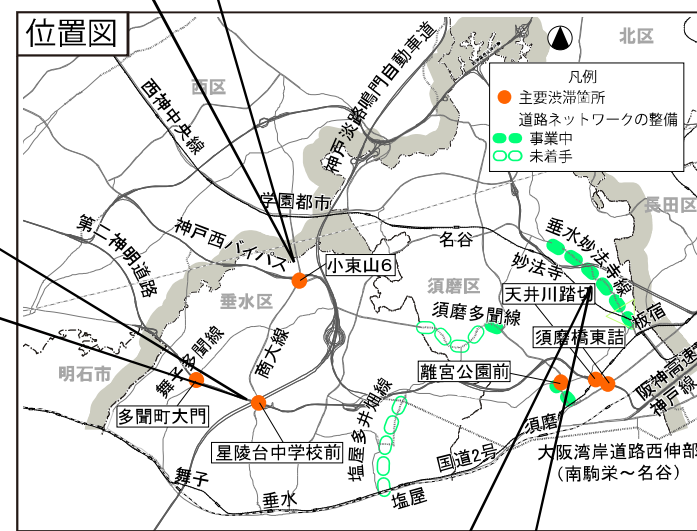
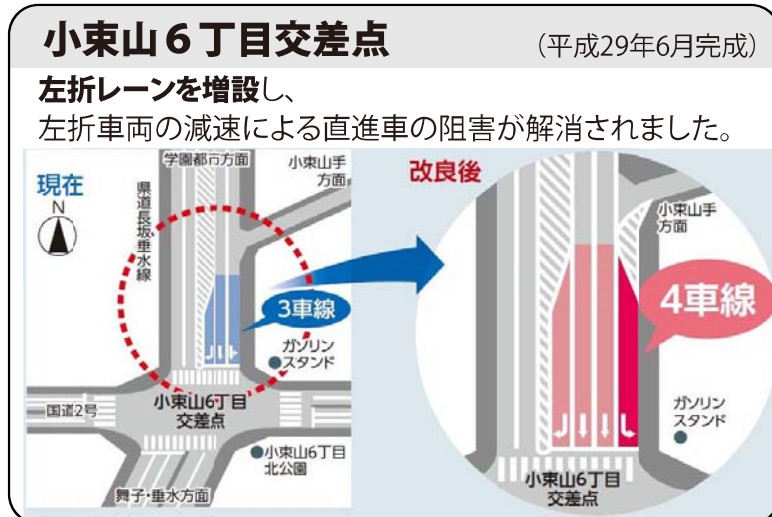
須磨・垂水の「みち」はどう変わる？

～渋滞のないみち、誰もが歩きやすいみち～

1. 市街地へ通じる幹線道路や商業地周辺の地域活動を支える道路の渋滞が減少し、スムーズな移動ができるようになります。

つなぐ

- ・周辺道路の渋滞解消のため、**須磨多間線（西須磨）の整備事業**を進めます。
- ・須磨と垂水をつなぐ**垂水妙法寺線の道路拡幅**を進めます。
- ・南北の幹線道路の**小東山6丁目交差点**や**星陵台中学校前交差点**などの**道路改良**を行います。



2. 坂道や階段の多い生活道路において、高齢者の手助けとなるみちになります。

活かす

- ・長い坂道で休憩できる**ベンチ**、急な階段を安全に歩くための**手すり**を設置します。



3. 住宅街において、高齢者や子育て世代などにとっての障害をなくし、歩きやすいみちになります。

活かす

- ・住宅街において、**歩道の段差や波打ちの解消**を行います。



4. 橋梁や道路ストックの適切なメンテナンスにより、市民生活の安全を次世代に渡って守ります。

守る

- ・老朽化した**橋梁や道路を修繕・更新**し、着実な維持補修を行います。



ご紹介した取り組み以外にも、様々なみちづくりを進めています！

活かす 年1箇所、地域と協働で「交通安全総点検」を行います。

活かす 自転車走行空間を整備します。（神戸明石線、名谷環状線、舞子多間線など）

(参考)「みちづくり計画」(H28~H37)の概要

みちづくり計画は、社会の動きや市民の皆さんの声を反映し、これからのみちづくりに関する方向性や内容、5箇年の実行計画(目標年次H32年)などを定めたものです。

この中で、市内を5つの地域に分け、現状や課題、施策をとりまとめましたのでお知らせいたします。

道路ネットワークの形成や渋滞対策等により、「ひと、モノの流れを創出」、「雇用の創出や地域経済の活性化」、「神戸・関西の持続的な発展」を目指します。

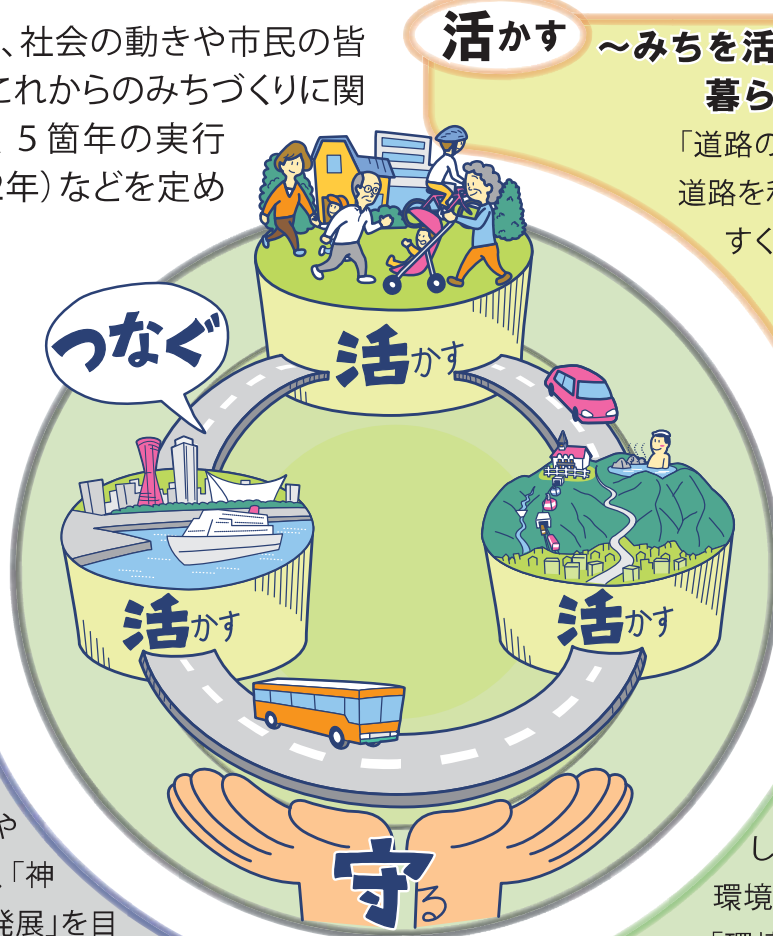
つなぐ ~地域をつなぎ 経済を支える~

活かす ~みちを活かして 暮らしを豊かにする~

「道路のリデザイン」を推進し、道路を利用する誰もが、歩きやすく快適に移動できる道路を目指すとともに、まちのにぎわいにつながる魅力的な道路整備を進めます。

道路の長寿命化、防災・減災対策等により、「しなやかで強いインフラ」を目指します。環境に配慮することにより、「環境負荷の少ないまち」を実現します。

守る ~災害に備える・環境に配慮する~



詳しくは、ホームページからご覧いただけます!!

神戸市 みちづくり計画

お問合せ先

神戸市建設局道路部計画課 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL 078-322-5387 E-mail road-planning@office.city.kobe.lg.jp

平成29年7月発行
神戸市建設局道路部計画課

神戸市広報印刷物登録
平成29年度 第126号(広報印刷物規格C類)



City of Design
KOBE
Member of the UNESCO Creative Cities Network since 2008

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

北区のみちづくり

「みちづくりミニニュース」
No.1-5
神戸市建設局道路部計画課

神戸市では、誰もが安心して暮らせる「みち」をつくるため、①既存のみちを「活かす」、②地域を「つなぐ」、③災害や環境負荷から「守る」の3つの柱の取り組みを進めています。この度、お住まいの地域におけるみちづくりの取り組みを示したミニニュースを作成しました。

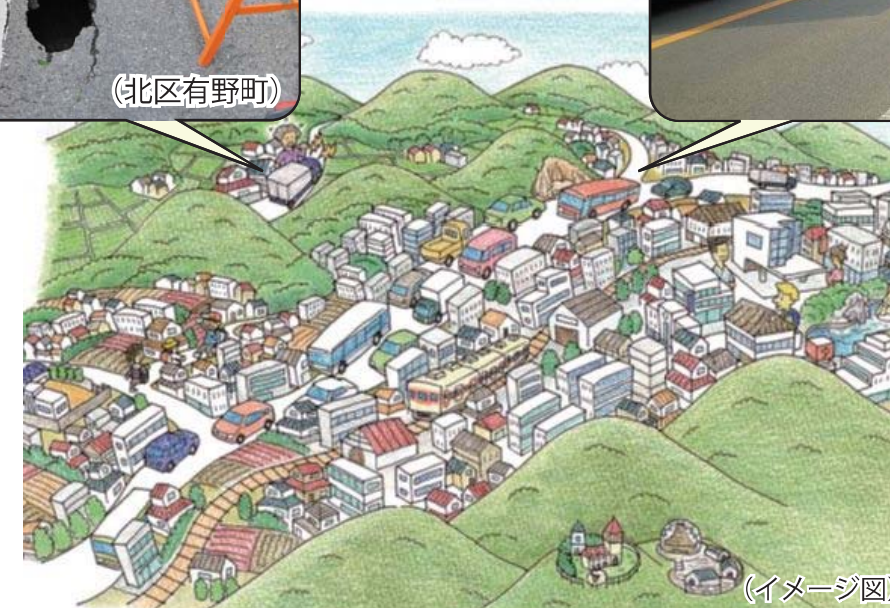
主な課題

◇路面下の空洞により生じた道路陥没
(例：神戸三田線)



(北区有野町)

◇渋滞が発生している
(例：五社北交差点)



(イメージ図)

◇異常気象時に通行規制が生じる
(例：神戸三田線)



(北区有野町)

◇道路の老朽化
(例) 泉橋



(北区山田町)

⇒ 次頁にこれらの課題に対する取り組みを紹介しています。

北区の「みち」はどう変わる？

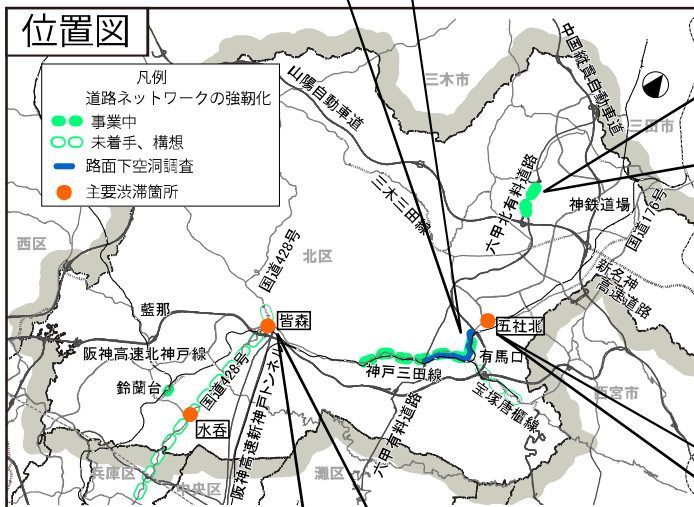
～災害に強く、渋滞のないみちをつくります～

1. 異常気象にも強い道路ネットワークを構築するとともに、地域活動を支える幹線道路の慢性的な渋滞を改善します。

つなく

- ・市街地と北神地域を結ぶ神戸三田線（大池～有馬口）を異常気象に強く、安全な道路に改良します。
- ・渋滞をなくすため、六甲北有料道路（神戸北IC～大沢IC）を2車線から4車線に拡幅します。
- ・ボトルネックとなっている交差点（神戸三田線、国道428号）を改良します。

神戸三田線(有馬口)の拡幅整備、バイパス整備



六甲北有料道路(神戸北IC～大沢IC)



皆森交差点



五社北交差点



2. 橋梁や道路ストックの適切なメンテナンスにより、市民生活の安全を次世代に渡って守ります。

守る

- ・老朽化した橋梁や道路を修繕・更新し、着実な維持補修を行います。
- ・路面下の空洞による道路陥没を未然に防ぐために、幹線道路の路面下空洞調査を行います。



3. 生活道路における障害をなくし、高齢者から子育て世代までのすべて人が安心して歩くことができるみちになります。

活かす

- ・生活道路の歩道の段差や波打ちの解消などを行います。

波打ち歩道の解消

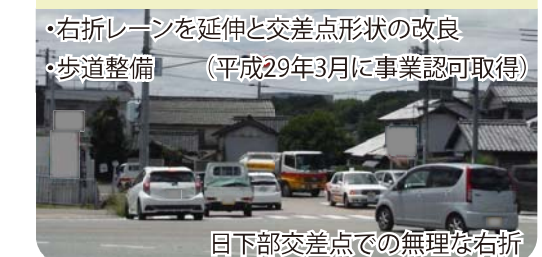


4. 歩道のない主要幹線道路、危険な交差点が安全に利用できるみちになります。

活かす

- ・交差点形状が悪く危険な交差点の改良・歩道整備などの交通安全対策を行います。(日下部交差点、上小名田交差点など)

日下部交差点



ご紹介した取り組み以外にも、様々なみちづくりを進めています!

活かす 年1箇所、地域と協働で「交通安全総点検」を行います。

守る 定期的に橋梁等を点検し、維持補修を行います。

(参考)「みちづくり計画」(H28~H37)の概要

みちづくり計画は、社会の動きや市民の皆さんの声を反映し、これからのみちづくりに関する方向性や内容、5箇年の実行計画(目標年次H32年)などを定めたものです。

この中で、市内を5つの地域に分け、現状や課題、施策をとりまとめましたのでお知らせいたします。

道路ネットワークの形成や渋滞対策等により、「ひと、モノの流れを創出」、「雇用の創出や地域経済の活性化」、「神戸・関西の持続的な発展」を目指します。

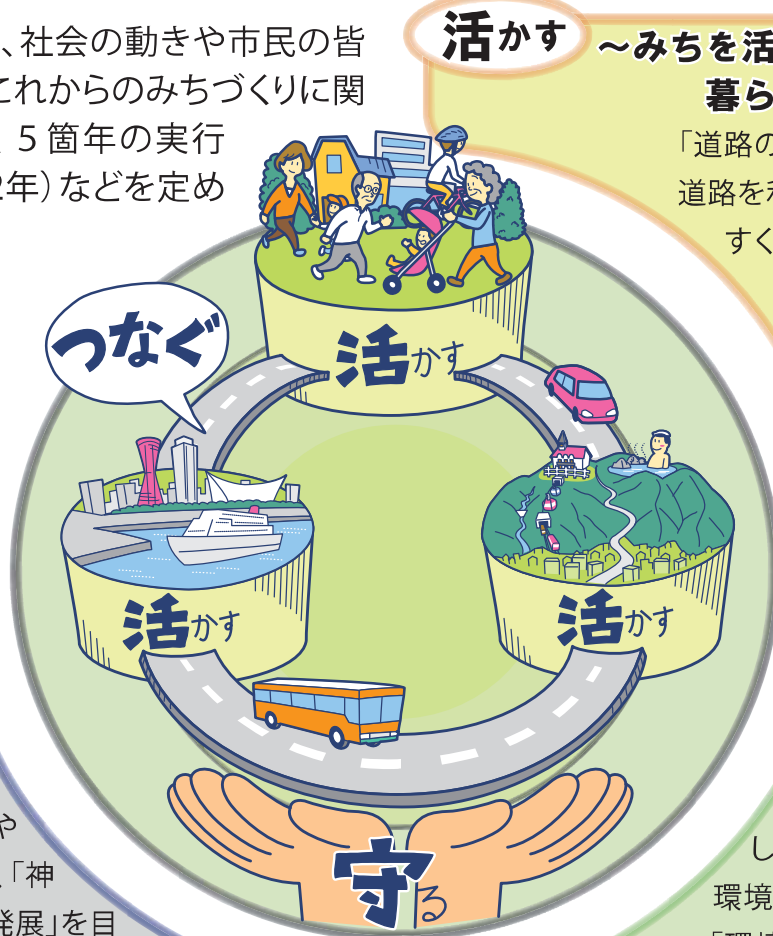
つなぐ ~地域をつなぎ 経済を支える~

活かす ~みちを活かして 暮らしを豊かにする~

「道路のリデザイン」を推進し、道路を利用する誰もが、歩きやすく快適に移動できる道路を目指すとともに、まちのにぎわいにつながる魅力的な道路整備を進めます。

道路の長寿命化、防災・減災対策等により、「しなやかで強いインフラ」を目指します。環境に配慮することにより、「環境負荷の少ないまち」を実現します。

守る ~災害に備える・環境に配慮する~



詳しくは、ホームページからご覧いただけます!!

神戸市 みちづくり計画 検索

お問合せ先

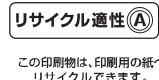
神戸市建設局道路部計画課 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL 078-322-5387 E-mail road-planning@office.city.kobe.lg.jp

平成29年7月発行
神戸市建設局道路部計画課

神戸市広報印刷物登録
平成29年度 第126号(広報印刷物規格C類)



City of Design
KOBE
Member of the UNESCO Creative Cities Network since 2008



西区のみちづくり

「みちづくりミニニュース」
No.1-6
神戸市建設局道路部計画課

神戸市では、誰もが安心して暮らせる「みち」をつくるため、①既存のみちを「活かす」、②地域を「つなぐ」、③災害や環境負荷から「守る」の3つの柱の取り組みを進めています。この度、お住まいの地域におけるみちづくりの取り組みを示したミニニュースを作成しました。

主な課題

◇ 歩道のない主要幹線道路
(例：神戸二見線)



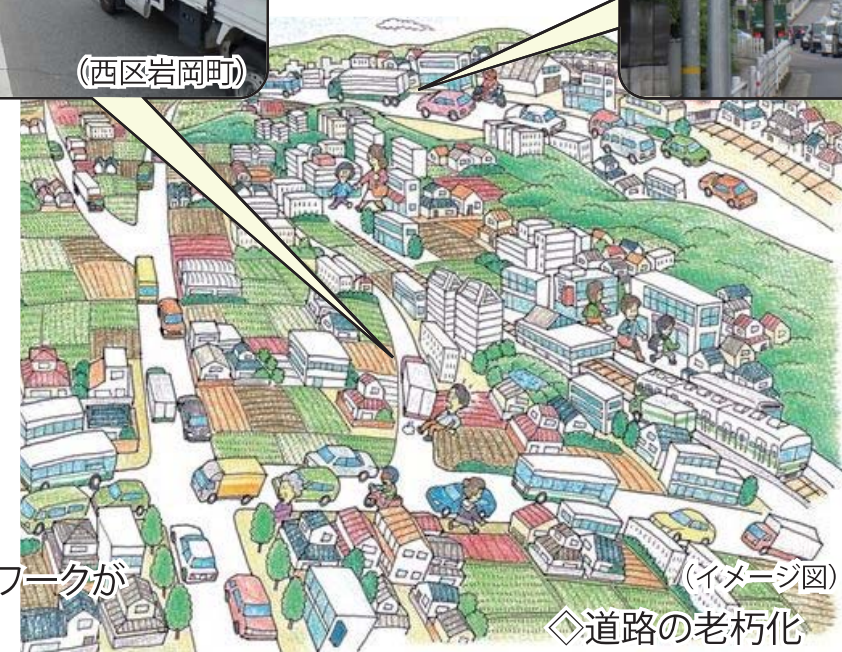
◇ 渋滞が発生している
(例：西盛口交差点)



◇ 道路ネットワークが未整備
(例：明石木見線)



◇ 道路の老朽化
(例：福地橋)



⇒ 次頁にこれらの課題に対する取り組みを紹介しています。

西区の「みち」はどう変わる？

～渋滞のない、安全なみちをつくります～

1. 高速道路が機能を発揮することで、周辺都市や都心部につながる **つなぐ** 幹線道路の渋滞が減少し、スムーズな移動ができるようになります。

- ・ミッシングリンクとなっている**高速道路を整備**します。
 - ①神戸西バイパス（永井谷JCT～石ヶ谷JCT）
- ・幹線道路の**バイパス整備**、ボトルネックとなっている**渋滞箇所の交差点改良**を行います。
 - ①国道175号（神出バイパス）
 - ②明石木見線（高津橋交差点～第二神明道路交差点）
 - ③王塚台交差点の改良
 - ④西盛口交差点の改良
- ・第二神明道路をはじめ、神戸市西部地域について、**高速道路が最大限機能を発揮するよう「賢く使う料金体系」を実現**します。



2. 郊外の歩道のない幹線道路において、交通事故がなく、 **活かす** 安全に通れるみちになります。

- ・歩道のない通学路、自動車が多い幹線道路において、**歩道整備**を行います。



ご紹介した取り組み以外にも、様々なみちづくりを進めています！

- 活かす** 主要駅から公共施設等へ向かう道路のバリアフリー化を進めています。
- 守る** 定期的に橋梁等を点検するとともに、必要に応じて補修を行います。
- 活かす** 年1箇所、地域と協働で「交通安全総点検」を行います。

建設事務所の使命

～まちの道路の診療所～

建設事務所は交通を安全で円滑な状態に保つため、道路を点検し、必要であれば緊急措置を行ったり、寿命を延ばすために改良したりしています。いわば、道路の健康を守るお医者さんです。(他にも公園、河川などの診断もしています。)

建設事務所では、範囲が広く、とても多くの患者を抱えています。

神戸市が守る道路 (平成29年4月時点)	延長 約 5,985 km
	橋梁の数 約 2,150 橋
	街灯の数 約 18 万灯

その1：危険な道路をすぐに直します。

パトロールで発見または通報を受けたら、まずは、現地の状況を確認し、必要な処置を見極めます。



傷んだ舗装

軽微な損傷については、その場で補修し、安全に通ることができる道路にします。



補修後

<危険な道路を見つけたらご連絡ください>

東部建設事務所(灘・東灘)	078-854-2191	中部建設事務所(中央・兵庫)	078-511-0515
北建設事務所(北)	078-981-5191	西部建設事務所(長田・須磨)	078-742-2424
垂水建設事務所(垂水)	078-707-0234	西建設事務所(西)	078-912-3750

その2：適切なメンテナンスにより、安全な道路を保ちます。

定期的な点検により、より長く安全に使えるように、補修・補強の必要性を見極めます。



適切なタイミングで補修・補強を行い、大きな損傷を未然に防ぎ、橋梁を長寿命化させます。



塗装の塗り替え前

塗り替え後

お問合せ先

神戸市建設局道路部計画課 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL 078-322-5387 E-mail road-planning@office.city.kobe.lg.jp

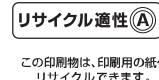
平成29年7月発行
神戸市建設局道路部計画課

神戸市広報印刷物登録
平成29年度 第126号(広報印刷物規格C類)



City of Design
KOBE

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008



神戸のみちづくり(平成29年度版)

「みちづくりミニニュース」
No.2
神戸市建設局道路部計画課

神戸のみちが今どう変わったか、変わっていくか、を紹介するニュースレターです。



三宮中央通りの「KOBE パークレット」

◇平成28年度のトピック◇

- **全国初!** 駐車帯を活用した休憩施設「KOBE パークレット」が三宮に
- 市内2箇所目の **道の駅『神戸フルーツ・フラワーパーク 大沢』** 開業!
- 阪神高速湾岸線 **開通から22年** ついに、**大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄)が事業化!**
- 北区の強靱な道路網への第一歩!
神戸三田線(有馬口、大池)の一部区間完成!
- 西区の道路ネットワークが強化!
国道175号平野拡幅が全線開通!

神戸のみちは「今」こう変わっています (平成29年度版)

西区 安全・快適な道路ネットワークの整備を進めています

◇ **国道175号平野拡幅**が完成しました。引き続き、この北側の神出バイパスの整備を進めていきます。



完成した国道175号(平野拡幅)

◇ 国土交通省から**神戸西バイパス**の有料道路事業導入の方向性が示され、早期完成に向けて前進しました。その実現と、側道部(櫛谷地区)の早期完成に向けて取り組んでいきます。



整備が進まない神戸西バイパス(永井谷)

◇ **明石木見線のバイパス(高津橋)**の早期完成に向けて進めていきます。



事業中の明石木見線(玉津町高津橋)

北区 安全・快適な道路ネットワーク整備を進めています

◇ **神戸三田線(有馬口)の現道拡幅**が完成し、平成29年度以降、南側のトンネル区間の工事に着手します。



歩道と法面整備をした神戸三田線(有馬口)

◇ **六甲北有料道路(神戸北IC~大沢IC)**の2車線から4車線への**拡幅事業**に着手しました。平成30年度の完成を目指して、事業を進めていきます。



拡幅工事に着手した六甲北有料道路本線(神戸北IC~大沢IC)

◇ **神戸三田線(日下部)の交差点改良**を平成29年3月に事業化しました。平成32年度の完成に向けて、事業を進めていきます。



(現状)

神戸三田線(日下部)

須磨区・垂水区 渋滞対策、高齢者にやさしいみちづくりを進めています

◇ **小東山6丁目交差点の交差点改良(左折レーンの設置)**を行いました。(平成29年5月)引き続き、渋滞緩和に向けて進めていきます。



左折レーン設置後の小東山6丁目交差点



急な階段に手すりを設置(須磨区若草町)

◇ 生活道路の急な階段における**手すりやベンチ等の設置**を行いました。引き続き、急な坂道や階段に手すりやベンチ、スロープの設置を進めていきます。

都心・ウォーターフロント ひと中心の魅力あるみちづくりを進めています

◇ **三宮中央通り**に停車帯を活用した「**KOBEパークレット**」を3基設置しました。平成29年度以降、他の路線でも進めていきます。



KOBEパークレットを設置した三宮中央通り

◇ **葺合南54号線(国際会館から南に約130m)**を車線と停車帯を活用した**歩道拡幅、ベンチの設置**など、ひと中心の空間に再整備しました。平成29年度はこの南側区間の整備を進めていきます。



再整備後の葺合南54号線

◇ 道路法の改正(平成28年9月)により、**即時撤去**が可能となった不法占拠に対して、**北野地区**をモデル地区として、対策を進めていきます。

神戸・関西のさらなる発展へ 大阪湾岸道路西伸部の整備を進めています

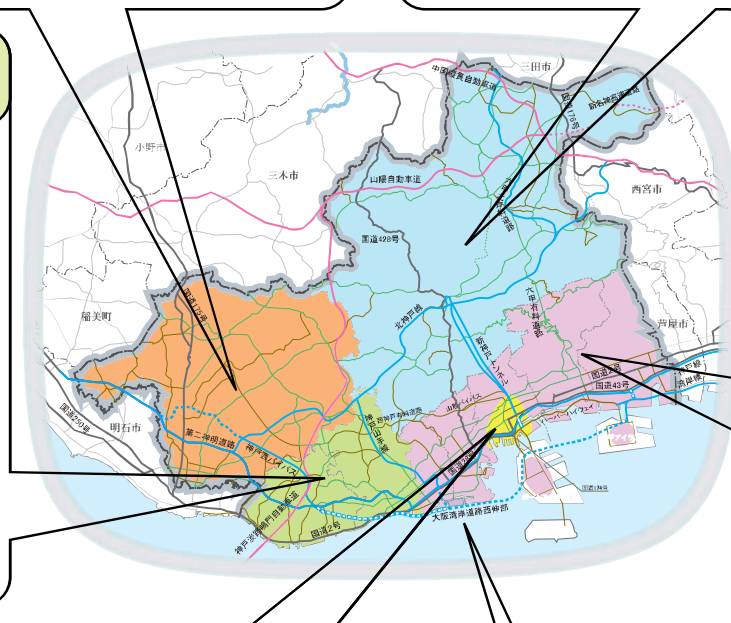
◇ **大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北~駒栄)**を平成28年4月に国の直轄事業として**事業化**し、平成29年4月には、阪神高速による**有料道路事業**を導入し、早期完成に向けて、大きく前進しました。工事着手に向けて準備を進めていきます。



整備イメージ



阪神高速神戸線の渋滞



◇ 平成29年3月に、道の駅「**神戸フルーツ・フラワーパーク大沢**」をオープンし、これにあわせて、六甲北有料道路**大沢IC**の**ETC化**、さらに**再入場割引**を実施しました。



道の駅(大沢)竣工式

東灘区~長田区 誰もが歩きやすい歩道整備を進めています

◇ **波打ち歩道の解消**と、これにあわせた交通安全対策を行いました。



波打ち歩道の解消と交通安全対策を行った西灘浜手13号線(灘区大石南町)

◇ バリアフリー重点整備地域において、**点字誘導ブロック**の設置や歩道の段差解消を行いました。引き続き、地区内の**バリアフリー化**を進めていきます。



点字ブロックを設置した湊川地区